

YMCA サービス・ユース事業主任 人見晃弘(大阪泉北)

・ご挨拶

西日本区各部・各クラブの皆様におかれましては、平素よりYMCA サービス・ユース事業への力強い取り組みを行っていただき感謝申し上げます。

今回は、西日本区の皆様にご協力いただいております YMCA サービス・ユース資金の使途について、実施報告と併せてご紹介致します。(日本YMCA スタッフ研修ステップII、各部におけるYYYフォーラム)。

・日本YMCA スタッフ研修ステップII

ステップIIとは・・・日本YMCA 認証主事資格の要件の一つとして、長く日本YMCAの主事養成のための研修として、全国YMCAの多くの方たちが受講されてきました。現在、全国には150名以上の認証主事が勤務されています。

研修の概要は以下の通りです。

日程 2018年9月18日(火)～12月1日(土) 75日間

会場 YMCA 東山荘、在日本韓国YMCA、神戸YMCA 及び周辺施設 等

参加者 7YMCAより10名(女性3名、男性7名)

茨城、東京、横浜、大阪、和歌山、神戸、熊本

内容 講義 90分×135単位

フィールドワーク、他団体訪問、自主研修、修了論文(20,000字以上)作成



開講式



遠藤理事による講義風景

当研修には遠藤通寛 西日本区理事が講師として招かれ、ワイズメンズクラブとYMCAの歴史や現況、関係性についての講義をおこないました。

修了論文発表会は、11月30日(金) 13:00～16:30 日本YMCA 同盟会館にて開催されました。

・各部におけるYYYフォーラム開催支援

2018年12月26日時点で開催済みの、中部・中西部・びわこ部(開催順)YYYフォーラムの実施報告書をご紹介致します。YYYフォーラム開催にあたり、西日本区の皆様にご協力いただいております、YMCA サービス・ユース資金から支援を行っております事をご承知おき下さい。

YYY フォーラム (第5回名古屋 YMCA 大会) レポート

2018 年9月29日(土) 10:30~14:00 ローズコートホテル

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区中部・Y サ・ユース事業主査鈴木一弘



開会礼拝:「イエス・キリストの精神」(マルコによる福音書9章 49-50 節)

日本基督教団名古屋中央教会牧師
草地大作氏

YMCAの持つ先進性(パリ基準から始まる)と自分自身の内に塩をもつことの大切さを説教



川本龍資名古屋 YMCA 理事長(名古屋クラブ)の挨拶



永年継続会員の表彰(ワイズ関連のみ)

10年:浅野麻琴さん(名古屋東海)・渡辺真悟さん(名古屋)

20年:高田士嗣さん(名古屋グランパス)・早川政人さん(名古屋グランパス)

30年:吉田あま子さん(名古屋グランパス)

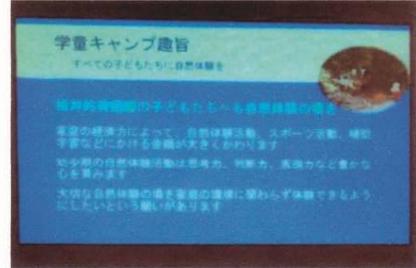
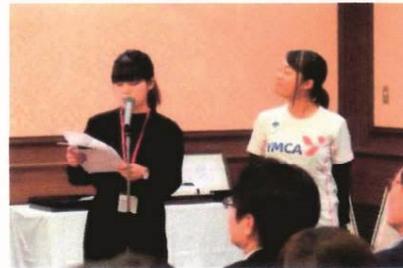


特別表彰:浅野猛雄さん(名古屋東海)・野村秋博さん(名古屋東海)・寺田仁計さん(名古屋) 浅野さんは2014年かみさわ保育園の開園以来交通整理のボランティアとして毎朝園児の安全を守り、体力の続く限り続ける決意です。

ユースリーダー認証:6人のリーダーが日本YMCA同盟からユースボランティアに認証を受け、中村名古屋YMCA 総主事から伝達されました。続いてリーダー会による活動報告



日韓ユースセミナーの報告と夏季学童キャンプの報告



YYYフォーラム基調講演:「ヘルプマークを知っていますか？
～優しさで繋ぐ、健常者と当事者～」

講師:小崎茉莉絵氏(特定非営利活動法人いのち繋ぐプロジェクト理事)

骨髄異形性症候群(MDS)を発症し、余命5年の宣告を受け、闘病生活をしながらヘルプマークの普及活動を開始し、セミナーや講演活動を行っておられます。



ヘルプマークとは・・・

東京都福祉局が作成したマークで、外見では分からないが救助や配慮を必要とする人が周囲の人に知らせる事で救助を得易くなるようにするものです。

懇親会:司会進行—渡辺真悟君(名古屋クラブ)・荒川恭次君(名古屋グランパスクラブ)
YMCA職員・ワイズメン・ユースリーダーが目線を同じくして最後まで楽しく語り合いました。



中西部 YYY フォーラム in 六甲山 YMCA

2018 年 10 月 20 日 (土)

このフォーラムの目的は、Y (ワイズ) と Y (YMCA) と Y (ユース: YMCA に集う留学生) が、共に働き、共に語らい、共に食べることで、お互いを知り、共に歩いていく喜びを実感することです。この六甲山の自然の中で、共にあることを楽しみたいですね。

スケジュール

10:00 集合 / オリエンテーション クラフトルーム

10:15

↓ ワーク (班ごとに分かれて働きましょう)

12:30 昼食 (本館食堂) 休憩

14:00 フォーラム 研修室 C

↓ 小川総主事基調講演

14:30

↓ おしゃべりタイム

15:45 まとめ 研修室 C

16:00

↓ バーベキュー クラフトルーム

18:00

18:30 解散 下山

- ・ YMCA に関わるきっかけは？
- ・ 小川さんのお話を聞いて
- ・ YMCA の魅力って何？
- ・ あなたのお国のこと教えて



- ・ 全てのプログラムを、グループ単位で行いましょう。A~F (6 グループ)
- ・ 「おしゃべりタイム」は、1つのグループを2つに割ります。A1, A2, ~F1, F2 (12 グループ) グループごとに、好きな場所に出かけておしゃべりして下さい。六甲山 YMCA の自然を楽しんでもいいし、お部屋でゆっくりおしゃべりするもよし。
- ・ クラフトルームと研修室 C にお茶ステーションを用意します。各自ご自分の容器 (水筒でも、ペットボトルでも) にお茶を入れてお持ち下さい。
- ・ 貴重品は各自お持ちください。それ以外の荷物はクラフトルームに置いておきましょう。



中西部 YYY フォーラム報告

このフォーラムの目的及びスケジュールは別紙レジメの通り。

参加者 62 名（部分参加を含めて）

ワイズメンバー：19 名

大阪 YMCA 職員（含総主事）：9 名

大阪 YMCA 留学生：34 名

（当日キャンセル等有り，添付「参加者一覧」とは違っている）

概要

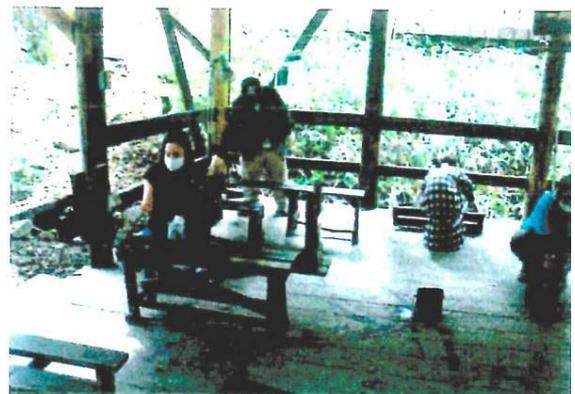
別紙レジメ及び参加者一覧のように，6 グループに分かれ，ワークも食事も話し合いも同じグループで行った。

午前中のワークは，六甲山 YMCA からのリクエストで，かなりハードな（我々ワイズ，年寄り組には）ものもあったが，どのグループも，若い留学生の頑張りに助けられ，楽しく働くことが出来た。

昼食後少しゆっくりした後，「フォーラム」へ。小川大阪 YMCA 総主事の基調講演，質疑応答の後，小グループ（1つのグループを半分にして）に分かれて「おしゃべりタイム」。それぞれ六甲山 YMCA の思い思いの場所に移動して，話し合いとなった。最後に簡単な感想文を書いてもらったが，留学生を中心にした話し合いが多かったようであるが，ワイズからも，留学生からもいい話し合いが持たれたことが窺える感想が多かった。

夕方 16 時頃からバーベキュー，仲良くなった仲間が，焼いて，食べて，しゃべって盛り上がった。

ワイズメンバー，YMCA 職員の参加は予定より少く，留学生の参加が予想以上に多かったため収支面では赤字となったが，ワイズ，YMCA，YMCA に連なる若者が，共に働き，語らい，お互いを知るという目標を十分に達成できたフォーラムであったと思う。

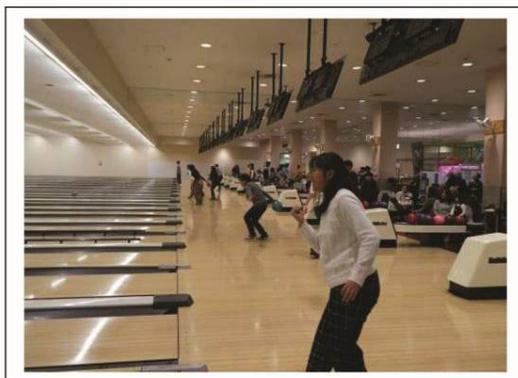
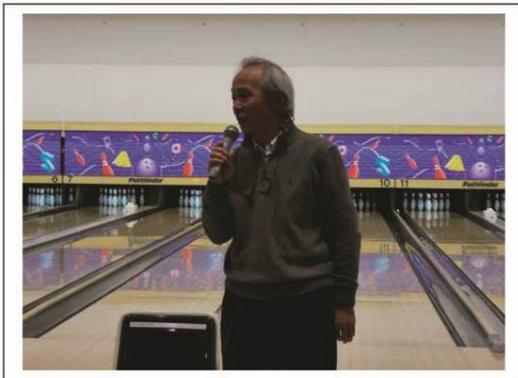


Yサ・ユース事業報告書

西日本区 びわこ部 Yサ・ユース事業

1. 事業報告

| | |
|-----|---|
| 事業名 | びわこ部YYYフォーラム |
| 目的 | 滋賀YMCA所属のリーダーたちを招き、ワイズメンとボーリング大会を通じて交流を行い、そして会食を共にしながら語り合い交流を図る。 |
| 日時 | 平成30年12月 9日(日) 18:00～21:00 |
| 会場 | ボーリング大会 : ビバシティ彦根内 ラピュタボウル彦根 YYYフォーラム: ビバシティ彦根内 研修室 A, B |
| 内容 | <p>ボーリング大会</p> <p>17レーンを使用し61名のプレイヤーでゲームをした。中には、マイボールを持参してのプレイをしたチャレンジャーがいました。</p> <p>YMCAユースリーダーとワイズメンズの組み合わせで大会を行い、プレイを通じて和やかに交流することができた。</p> <p>優勝者 正村暁子(彦根シャトークラブ) 女性 342P(2ゲーム)</p> <p>優勝者にはトロフィーをお渡しし、喜びを分かち合った。また各クラブから頂いた賞品を優勝者, 2位, 3位とBB賞、各位賞5点をお渡した。</p> <p>YYYフォーラム</p> <p>このフォーラムでは65名が参加していただき、レーン毎にまとまり、会食をしながらYMCAユースリーダーの活動とかワイズメンズクラブについて、語り交流を図った。</p> |





各部のプログラムで、『ワイズ・YMCA・ユース』3つのYが協働理解を深めるための工夫をおこなっておられます。今後開催を予定されている部の皆様は、積極的なご参加をお願い申し上げます。

・Y サ・ユース献金のお願い

今年度の目標献金額は 2,000 円/人です。基準となる人数は今年度前期半年報に記載される人数です。この献金は、国際A S F、日本YMCA同盟実施の青少年育成プログラム、ユースコンボケーション参加支援、YYYフォーラム支援金、各部・各クラブで行われるYサ・ユース事業に対する資金援助等に用いられます。第22回西日本区大会での表彰基準となる送金期限は、2019年3月15日です。なるべくお早めに送金していただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

・JAPAN WEST “Action!” コーナー 情報提供のお願い

西日本区HP上で8月より運用を開始しておりますが、まだまだ掲載件数が足りません。皆様のクラブで行っておられるYサ・ユース事業、地域奉仕・環境事業の情報を当コーナーにお寄せ下さい。

・YMCA キャンプ100年 (2020年)

1920年、六甲山麓で最初のキャンプが行われました。大阪YMCAが少年たちのために試みた、松林の中での2週間の簡易天幕生活キャンプで、これが日本における最初のキャンプとなります。2019年には熊本YMCA阿蘇キャンプ場で、キャンプ100年記念シンポジウム2019が開催される予定です。

